

請願 第15号

受付 令和7年12月2日

議会選出監査委員の廃止と専門性にもとづく監査体制を求める請願

紹介議員 加増 充子

・請願趣旨

地方自治法の改正により、監査委員の議会選出は選択制となりました。

監査委員制度は行政運営の透明性確保・財政監査・政策評価の面で市民の信頼を支える重要な機能です。

取手市において、議会選出監査委員を継続してきたことには一定の歴史的経緯があります。

しかし昨今の行政運営の高度化、財政構造の複雑化などを踏まえると、より専門性の高い監査体制を構築することが求められます。

議選の監査委員には

- ・監査対象である市長部局との牽制関係が十分に確保しにくい構造的問題
- ・議会としての本来機能（政策審議・チェック）との役割混在
- ・専門性の観点から先進自治体では全国的に縮小傾向にある

といった課題が指摘されています。

本請願は「監査の独立性と専門性の向上」を目的とし、議会選出監査委員の廃止を求めるものです。

・請願事項

- 1 取手市議会において、議会選出監査委員の制度を廃止する検討を早急に開始すること。
- 2 監査の質向上のため、外部監査制度・公認会計士等の活用なども含めた総合的な監査体制の強化策を議会として議論すること。

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和7年12月2日

請願者代表

住所 取手市新町1-8-5

氏名 結城 繁

取手市議会議長 殿